

GEISEI

芸西村

Village

～ふるさとを大切にする心豊かに芸西村の未来を切り拓く人づくり～

コミュニティ・スクール

やさしく・たくましく
自立した
子どもを育成する

2023 令和5年 4月

スタート!!

協働で取り組む6つのテーマ

健康な心と身体

学ぶ力

ふるさとを愛する力

『協働』って何ですか？

色々な立場の人が
同じ目標を実現するために
協力して活動すること。

チャレンジ力

コミュニケーション力

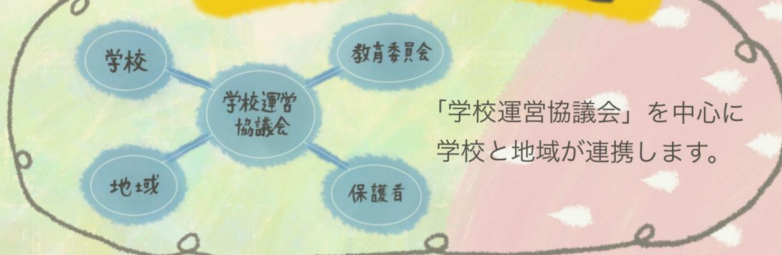
自分や相手を大切にする力

園芸の村「芸西」人づくりも世界レベルを!
保幼小中 心を耕す連携教育

学校・地域・家庭の協働で
子どもたちを育てていく組織。
「地域と共にある学校づくり」
を進める仕組みです。

コミュニティ・スクールとは?

コミュニティ・スクール連携図



「学校運営協議会」を中心に
学校と地域が連携します。

芸西村コミュニティ・スクールの仕組み

- 保幼小中の課題や問題等の情報提供
- 保幼小中・学校運営についての説明
- 教育活動についての説明

- 授業補助などの学習支援
- 学校行事や部活動の支援
- 登下校の見守りや環境整備支援

地域
PTA



地域学校協働本部

地域住民が学校活動に支援する組織

保・幼・小・中



芸西村 学校運営協議会

教育機関・保護者・地域の代表が集まった組織



情報提供

支援依頼

- 保幼小中・学校運営についての承認
- 教育活動についての意見
- 地域協力について協議

学校運営協議会



- ふるさと発見学習や課題解決学習
- 総合学習の学びによる村づくり
- 地域行事やボランティア活動への参画

学校

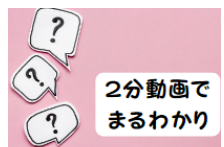


芸西村コミュニティ・スクールがめざす育てたい子ども像「6つのチカラ」



芸西村の大人たちがひとつになり、保・幼・小・中・保護者・地域で「6つのチカラ」(中面)の取り組みを頑張りましょう!

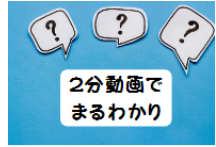
コミュニティ・スクールに関する疑問についてはコチラ!



コミュニティスクール Q&A



学校サポーターの人材募集はコチラ!



めざす子ども像「6つのチカラ」Q&A



芸西村CS通信はHPに掲載



Community School



芸西村コミュニティ・スクールがめざす 育てたい子ども像 6つのチカラ



地域や保護者のみなさんが学校行事や放課後のお手伝いに参加してくれています。

6つのチカラを基本に、まずは自分の身近なところで、出来る事からはじめてみてください。

村の大人全員で大切な子どもたちを育てていきましょう！



保幼小中食育学習



放課後子ども教室



幼稚園 花育

	コミュニケーションカ	健康な心と身体	学ぶカ	自分や相手を大切にできる力	チャレンジカ	ふるさとを愛する力
	<ul style="list-style-type: none"> 誰とでも場に応じて会話ができる。 自分の想いを外に向けて表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康・安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、見通しをもって行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生きる力を育み、自分から進んで学習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己肯定感を高めることができる。 相手の気持ちを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分を向上させるために、積極的にチャレンジし、経験を増やすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> いつまでもふるさとを忘れず、芸西村に貢献しようとするができる。
保育所 での取組み	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが、人と関わる楽しさや一緒に過ごすことの喜び、安心感を味わえるよう、内面の思いを寄せながら関わっていく。 子どもが表情や言葉などで表した気持ちを丁寧に受け止め、応え、自分の考えや思いが受け止められた喜びを感じられるようにする。 絵本や歌など、子どもが興味や関心をもって言葉に親しむことができる環境を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの興味、関心に沿った環境を構成し、全身を使ういろいろな遊びを一緒に楽しみながら、子どもが自ら体を動かそうとする意欲を育てる。 いろいろな環境に合わせて、様々な体の動きを獲得し、運動に関わる諸機能の発達を促すよう体全体を使った遊びを取り入れる。 子どもの思いやペースを尊重した丁寧な関わりをし、家庭と協力しながら生活リズムを整えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発見や感動に共感する。 	<ul style="list-style-type: none"> 十分に自己発揮ができるよう、子どもが、思いや欲求を受け止めてもらえると感じられる経験を積み重ねていく。 子どもが、様々な場面で、他の子どもといろいろな関わりがもてるようにしていく。 子どもが他の子どもと一緒に生活する中で、自分の思いを伝えたり、相手にも思いがあることに気付くことができるような仲立ちをしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが自ら興味や関心をもって取り組もうとする過程を見守り、認め、受け止めながら、子どもの充実感につながるような関わりをする。 子どもが生活や遊びの中で、様々なことに取り組む様子から、そこで味わう悔しさや戸惑い、嬉しさを丁寧に受け止め言葉を掛けながら、意欲を支えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩に出たり、行事を通して、地域の人と触れ合っ受け入れられる経験を積み重ねる。 保育者が、地域の生活に触れたり、関心や愛着をもって関わろうとする。
幼稚園 での取組み	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の思いを受け止めながら子どもが自分なりの言葉や態度で伝えようという気持ち（意欲）を育む。 自分の考えや思いを伝えたい相手が見つかるように、人間関係を支援する。 子どもが互いに感じたことや考えたことを言葉で表現し、伝え合えるような雰囲気作りをする。 気持ちのよい挨拶や返事ができるよう、周りの大人から進んで行ったり、子ども達にも促す声掛けをしたりしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣が身につくような取り組みや声掛けを家庭と連携して行っていく。 戸外で友達と体を動かす遊びを存分に楽しめるような環境を構成すると共に、多様な動きを体験させながら、しなやかな身体作りを行う。 手洗い、うがいで感染症等予防に自ら取り組めるような環境設定や援助を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの知的好奇心を高めるような十分な環境を整える。 子どものつぶやきや発見を受け止め、共感しながら子どもの興味関心が深まるよう援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のまわりにいる友達や大人に関心を寄せる温かい関係作りを行う。 子ども一人一人が持つ良さや得意なことに目を向け（注目し）、その良さを生かせる機会を作っていく。 褒められて嬉しい、ありがとうと感謝されて嬉しい気持ちを実感させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で子ども達が体験する内面（悔しいもう一回やってみよう）の思いを大切に開く。 物事を面白がって見たり、感じたりする力を養う。 子どもが“やってみよう”という気持ちが持てるように子どもの興味関心を捉えながら環境を整えていく。 子どもなりに試行錯誤している姿を受け止め、認めたり励ましたりしながら、やりたいことが実現できるよう支えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日やクリスマス等の時に地域や福祉施設を訪問する等、交流する場を設定する。 地域交流会等で地域の方と親交を図り、地域の人に親しみを感じられるようにする。 運動会やバザー等、園行事を積極的に見てもらえるような環境作りや声掛けを行う。 芸西村のことを知る。特産物を知り、好きになるような働きかけをする。（食育を通して）
小学校 での取組み	<ul style="list-style-type: none"> 授業や校外学習を通して自分の思いを外（相手・文章等）に向けて表現する機会をつくる。 聞き方、話し方の掲示物を活用しながら相手に興味・関心を持って、聞ける子を育てる。 生活科、総合的な学習の時間を中心に地域で出かける活動を充実させ、場や人に応じて関わる子を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムチェックを学期毎に取り組み、自分で生活のリズムを決定し、規則正しい生活を送ることができるようにする。 普段から運動を楽しむことができるようにいろいろな体の動かし方を教える。 学校、地域が一体となって子どもを見守り、子どもの心の健康を保つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学びのサイクル（①知りたい・学びたい②調べる・考える③わかる・できる）を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな人との出会いを通し、ありのままの他者を受け止められるようにする。 さまざまな経験を積むことで、ありのままの自分を受け入れられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 特別活動を中心に自己決定したり、自己目標を立てたりすることができるようにする。 子ども自身が決めて行動できる場を設け、何事にも失敗を恐れず取り組み、次に生かそうとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域と関わり、地域を知り、地域が好きになるように取り組む。 自分が好きだと思える居場所を見つけることができるように、村の魅力を知る機会をもつ。
中学校 での取組み	<ul style="list-style-type: none"> いろんな人と同じ班になって活動する場面を増やす。 自分の思いを伝えて受け入れてもらえるような集団づくり。SC、SSWなどの連携を進め、個別生徒の実態把握、合理的配慮を行う。 地域に向き、地域の方と会話する機会をもつ。 積極的に挨拶を交わすことをきっかけに多くの人と関わる場面を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> メディア機器との付き合い方の啓発（断スマホ時間の設定）等を行い、使い方について学習する。 早寝早起き朝ご飯で体を整え、規則正しい生活リズムを身に付けることができるようにする。 自分の体や健康維持に関心を持たせ、食事や睡眠を意識できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育を通して、1年生の頃から自分の将来について考える機会をもち、目的や目標をもって進学できるよう、情報を提示する。 家庭学習の定着化（タブレット学習ソフトを積極的に活用する）、体験学習などを通して、自分の「好き」を見つけ、自己実現のためのキャリア意識の醸成に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳科やエンカウンターなどを通して、相手の良さを認め合う。 きらめき体験教室などを通じて、個人の自己肯定感を高める。 行事を通して、諦めない心（最後までやり通す）を持つことができるように、認め合い、褒め合い、ボイスシャワーをかける。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事・体験活動やエンカウンターなどを通して、失敗を恐れず、いろんなことを体験し成功体験を重ねるようにする。（結果ではなく努力した過程を褒める） 村内外の行事に主体的に参加する機会を設け、学校を越えた地域コミュニティの一員としての自覚を形成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間を通して地域とつながり、良さや人の偉大さに気付き、地域のために何ができるかを考える場をもつ。自分達が芸西村の未来を創るという確固たる意識をもつことができるようにする。
家庭 での取組み	<ul style="list-style-type: none"> 家庭内や地域の方との気持ちの良い挨拶を心がける。 一日一回は一緒に食事をし、家庭での会話を大切ににする。 日常生活の中で積極的に話しかけ、友達との関わりなどについて、子どもの発言を促す。 絵本の読み聞かせなどで同じものを子どもと共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> 早寝、早起き、朝ごはんを実践し、規則正しい生活を心掛ける。 保護者も子どももメディア、スマホ、ゲームの時間やルール、約束事を守る習慣を大切ににする。 子どもと一緒に体を動かす機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから湧き上がってくる興味関心が学びにつながるようサポートし、学習に集中できる環境を作る。 子どもの関心ややりたいことを一緒になって学び共感する。 毎日の宿題がきちんと終わるよう家庭でも時間を確保し意識してサポートする。 わからないこと、不思議に思う事の調べ方や解決策を一緒に探す。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頑張ったこと、出来たこと、気がついたことをしっかり褒める。 課題を達成した時は褒め、うまくいなくても取り組んだ過程を認める。 子どものことを大切に思っていることも伝え、自分の良さや、思いと向き合えるように育む。 もの・人・動物とふれあって命の大切さを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの挑戦を尊重、応援し、成功や失敗が学びとなるように関わっていく。 家庭での手伝いや体験を大切に、取り組みの過程を認め、しっかりと評価する。 色々な事を体験できるよう、興味をもった事に対してとりあえずやってみる。 小さなことでも成功体験を味わえるような目標を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 村のお祭りや清掃に参加するなど、地域の方々との交流を大切にする。 地域のイベントに子どもと積極的に参加し、感想や思い出を共有する。 子どもと一緒に村の特産物や歴史の事を話題にし、携わる人や地域の出来事を伝えていく。 子どもと学校や地域について会話する。
地域 での取組み	<ul style="list-style-type: none"> 日頃から地域全体で言葉を交わせるような雰囲気づくりをする。 大人から子どもに挨拶や声掛けをし、誰にでも挨拶をしている姿を子ども達に示す。 世代に関わらず楽しくコミュニケーションができる機会を利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> 大人も早寝、早起き、朝ごはんを実践し、規則正しい生活を心掛ける。 屋外で遊べる環境づくりや機会をつくり一緒に楽しむ。 子ども達が活躍できる場（運動会や発表会）に参加し、子どもたちを褒めたり、感じたことや思いを伝えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 教室や事業を開催して、新しい発見や興味をもってもらえるようにする。 地域ぐるみで子ども達の成長を支援する活動に積極的に参加し、地域として協力する。 子ども達が学習に取り組んでいる様子を知り、がんばりを認める声掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 良くできた時は評価する言葉、助けてくれた時は感謝する言葉を子ども達や大人同士でも伝える。 大人が率先して自他ともに大切にすることを示せる。 学校以外での子ども達の様子やがんばりを学校に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 失敗しても再挑戦をする気持ちや、更に向上する意欲につながるよう声掛けや援助をする。 子どもの取り組みを応援する。（ほめる、感謝する） 子ども達がやりたい事を地域が後押しする。 イベントや取り組みなどに参加し、子ども達の「できた！」に共感する。 	<ul style="list-style-type: none"> 村の産業や特産物、人物や歴史などを子どもたちに伝える。 身近にすごい人・もの・ことがあることに気付くことができるようにする。 村でイキイキ生活している姿を見せ、住みやすい村づくりのために活動する。